

第15回 青少年育成北杜市民大会

日時 令和元年11月16日(土) 午後1時30分から
 場所 長坂コミュニティ・ステーション(北杜市長坂町長坂上条2575-19)
 内容 中学生弁論発表、活動報告、基調講演 ほか

◆基調講演では、『子どもの心と体をつくるスポーツ栄養学』と題して、日本体育大学 児童スポーツ教育学部 助教 安達瑞穂 氏を講師に迎え、「子どもたちが健康な心と体をつくるための日々の運動と食事」や「成長期におけるプロテインやサプリメントの効果について」などをご講演いただきます。

※ どなたでも**無料**で参加できます。多くの方の参加をお待ちしています。



2019 コズミックカレッジinほくと

★日 時 令和元年12月15日(日) ①午前10時00分 ②午後1時30分

📍場 所 須玉ふれあい館

★対 象 市内の小学生

♣定 員 ①・② それぞれ30人(先着順)

※11月25日(月)9:00から生涯学習課にて受付開始

📄参加料 200円

📄内 容 JAXA(宇宙航空研究開発機構)の先生と「宇宙についてのお話」を聞いたり、袋でロケットを作って「飛び方」を、楽しく学ぼう。

★その他 11月にチラシをお配りします。



第14回青少年育成北杜市民大会 大会宣言

北杜の未来を担う青少年が、ふるさとに誇りを持ち、心身ともに健やかに成長していくことは、私たち市民すべての願いです。多くの青少年は、夢や希望の実現に向け努力しながら、日々たくましく成長しています。一方で、インターネットやSNS(ソーシャルネットワークサービス)等の利用による犯罪・被害の増加など、青少年をめぐる問題は複雑化、深刻化しています。青少年を健全に育成し、非行を防止するために、家庭、学校、地域の人々が一体となって、健全な地域づくりに取り組むことが重要です。「地域の子どもは地域で守り育てる」の意識のもと、相互に協力しながら、子ども一人ひとりの顔が見えるような地域の実現を目指していくことを、ここに宣言します。

~~ 事業へのお問い合わせ、青少年の悩み事・相談等がございましたらこちらへ ~~

- | | | |
|-------------------|----------|---------|
| ・青少年育成北杜市民会議 | 生涯学習課 | 42-1373 |
| ・青少年育成明野・須玉地区民会議 | 南部教育センター | 42-1435 |
| ・青少年育成高根・大泉地区民会議 | 東部教育センター | 42-1445 |
| ・青少年育成長坂・小淵沢地区民会議 | 北部教育センター | 42-1495 |

発行 青少年育成北杜市民会議
 (北杜市教育委員会生涯学習課)
 TEL 0551-42-1373
 FAX 0551-42-1124

令和元年度(前期)

青少年育成北杜市民会議だより

回覧

《青少年育成北杜市民会議について》

青少年育成北杜市民会議は、市内の8地域の青少年育成地区民会議と青少年団体が結集した団体で、青少年の健全育成のための様々な活動を行っている団体です。

令和元年度の前半に行った、それぞれの青少年団体がやっている活動の一部をご紹介します!

【青少年生活指導合同会議・研修会】 (青少年育成明野地区民会議)

7月11日(木)に、明野町において青少年生活指導合同会議・研修会が行われました。青少年育成地区民会議と子どもクラブ指導者連絡協議会の共催事業です。その中で、小中学校の児童・生徒が健全な夏休みを過ごすための情報交換や意見交換がなされました。また、研修会では講師の内藤雅人先生より「子育てに生かす心理学」を演題に研修会を実施しました。多くの方々が熱心に講演に聞き入っていました。実りある合同会議になりました。



【子どもクラブ対抗縄跳大会】 (青少年育成高根地区民会議)

7月28日(日)、高根東小学校において大会は行われました。今年で37回目を数え、昨年度から高根町地域委員会から後援も受けています。100人を超える児童生徒が参加し、団体の部と個人の部で競技しました。特に、個人の部の中学1年生の部の優勝者の記録は12分を超え、跳び終わった後、関係者から拍手や賞賛の声があがりました。縄跳びは、「持久力」「調整力」「瞬発力」の向上だけでなく、学力の向上も期待できるとの報告もあります。来年度は7月26日に実施の予定ですので、多くの児童生徒が参加してくれることを期待しています。



【須玉・明野夏休み交流体験教室】 (青少年育成須玉・明野地区民会議 合同)

8月7日(水)に、明野・須玉夏休み交流体験教室が行われました。明野小・須玉小の児童26名、北杜市ジュニアリーダー14名と青少年推進員・事務局合わせて50名で実施されました。班ごとに分かれ、北杜市ジュニアリーダーが中心となってレクレーションをし、楽しそうに活動していました。「北杜市を高原から見てみよう」を目的に、美し森の山頂から眺望を満喫して、サントリー天然水白州工場へ、工場見学を行い、天然水を試飲し、改めて北杜市の恵まれた水資源を感じる事ができました。活動を通して、明野小・須玉小の児童の交流が深まったとともに、豊かな北杜市の自然にも触れることができ、有意義な一日を過ごすことができたと思います。



【夏休み理科工作教室】 (青少年育成高根・大泉地区民会議 合同)

7月26日(金)に、高根総合支所大会議室において、恒例の「夏休み理科工作教室」を実施しました。当日の参加者は12名と少なめでしたが、講師の先生の指導により、「音の出るもの」を製作しました。先生から「音はどうして出るのか?」等の質問もあり、子どもたちは考えながら取り組んでいました。当日は、大泉地区の青少年育成推進員4名の協力もあり、参加した子どもたちは全員が作品を完成し、完成した作品での遊び方も教えてもらいました。



【夏休み理科工作教室】
（青少年育成長坂・小淵沢地区民会議 合同）

本年も7月31日に長坂総合支所2階大会議室において実施しました。今回は「音の出る仕組み」を学ぶために、いろいろな素材のカップやひもを使用したもの、紙やひもを使ったものを作りました。音はどうしたら出るのかを考えながら、細かい穴に糸を通したり、こぶ結びをしたり、日頃あまり経験をする事のない細かい作業に苦心しましたが、長坂・小淵沢地区民会議役員の協力により作品を完成しました。また、ながさか図書館から理科工作に関するお薦めの本の紹介もありました。



【おやつづくり教室】
（青少年育成武川・白州地区民会議 合同）

6月8日武川町の和洋菓子『秋月』店主の柏木さんを講師におやつづくり教室を実施しました。子どもたち30名にボランティアスタッフ6名が6つの班に分かれクレープとホットケーキ作りに取り組みました。クレープは一人4〜5枚ほど、ホットケーキは一人2枚を目安に焼き上げました。今回は市販のホットケーキミックス粉を使用し、家で作ることができるようにと、工夫していただきました。生地作りに水だともちもちとし、牛乳を使うとふわっとする。ホットケーキをきれいに丸くするには高いところから生地を落とし込む等ちょっとした工夫で商品のようにおいしく、きれいにできることを教わりました。



【全体会議・講演会】
（青少年育成小淵沢地区民会議）

7月13日に小淵沢小中学校、帝京第三・甲陵・北杜高校の先生から児童生徒の様子をお聞きしたり、小林駐在所長さんから子どもが犯罪に巻き込まれないための対策を教えてくださいました。講演会では県立あけぼの支援学校長の佐田弘和先生から「特別な支援が必要な子どもたちの理解と育成」についてお話いただきました。障害の捉え方は医療モデルから社会モデルへ変化していること、困った子は困っている子で必ず理由や背景があることなどを学び、実りの多い会となりました。



【白州・武川地区民会議合同講演会】
（青少年育成武川・白州地区民会議 合同）

9月26日に両地区民会議理事、子どもクラブ指導者、学校関係者が参加し、山梨県社会教育課石原裕様より「やまなしの子ども・若者の今〜子ども・若者の意識と行動に関する調査より〜」と題してのお話を聴きました。

地元が好きだという若者が減少傾向にあり、対策を考えたいということに対して、グローバル化に逆行していないか、外へ出ようとする子の芽を摘まないかなど、参加者より貴重な意見をいただきました。現代の問題の中心、スマホに関わっては、使用時間の増大と低年齢化が顕著で2歳児でも1時間近くの使用が報告されました。どこにいても下を向いてスマホをいじっている大人ばかりが目につきます。若者たちに自然豊かな北杜を満喫してもらえるよう大人の行動も考えなければなりません。



【北杜市夏季中学生キャンプ】
（北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会）

①8月に県立ハケ岳少年自然の家のキャンプ場で、市内9中学校の1、2年生25名が学校や家庭では味わえない本格的なキャンプ生活を通して、地域で活躍していくために必要な基礎的な資質・能力を身に付けました。②参加者の感想⇒「キャンプファイヤー、野外活動などがとても楽しかった。」「コミュニケーションをとることや協力することの大切さを学んだ。」「夜空に輝く星の美しさ、清里の自然環境の良さを感じた。」「先輩ジュニア・リーダーは格好いいのであんなふうになりたい。」



【J・L（ジュニア・リーダー）研修会】
（北杜市子どもクラブ指導者連絡協議会）

市内に住んでいる中3〜高3の約30人の子どもたちが「自らを高める」「地域に貢献する」ことを目指して活動しています。自主企画、自主運営の下で毎月、意欲的に座学や実践練習、意見交換、宿泊研修などに取り組み、その成果を地域の事業や子ども向けの催しなどの場で大いに発揮しています。「J・Lに興味を持っている」「学校とは違う自分の一面を見つきたい」「人見知りを克服したい」「新しい友だちをつくりたい」「何かをしてみんなの役に立ちたい」という人は事務局の生涯学習課（電話42-1373）にお問い合わせください。



（メンバーの中学生、高校生が救急救命法を学びました）

～「あいさつ・声かけ」運動を推進しています～

「あいさつ・声かけ運動」とは・・・

日常的な「あいさつ」や「声かけ」を子どもと大人も含めてみんなでやる運動のことをいい、市民運動として定着していくように進めていきます。この「あいさつ・声かけ運動」を進めていくことにより、人間関係が豊かな、明るく安全で住み良い地域社会づくりを目指します。

「あいさつ」のいいこと・・・

- ・あいさつをする、また、されると、気持ちが良くなります。
- ・あいさつをする人同士の心の距離を縮め、親近感や連帯感を持つきっかけとなります。
- ・あいさつにより、地域にお住まいの方や自分の住む地域に深い愛着を抱くようになり、住み良い地域づくりが進んでいくことが期待されます。
- ・あいさつが交わされることにより、犯罪の起こりにくい地域づくりに繋がります。



～「あいさつ・声かけ」の実践に向けて～

気持ちの良いあいさつは、活気ある職場や地域の連帯感づくりにとても大切なものです。青少年育成北杜市民会議では、地域社会の結びつきを深め、青少年がのびのびと育つ、安全で安心な住み良い社会を築くためにも、大人も子どももお互いに声をかける「あいさつ・声かけ運動」を推進します。

- ・地域での「あいさつ」の呼びかけ（おはよう、こんにちは、こんばんは・・・）
- ・家庭での「あいさつ」の呼びかけ（おはよう、いただきます、ただいま・・・）
- ・大人から子どもへのあいさつの推進（まず大人から元気なあいさつを！！）
- ・「あいさつ・声かけ」への意識啓発事業（リーダー養成など・・・）

～北杜市青少年育成推進員～

各地区に、北杜市教育委員会より委嘱を受けた青少年育成推進員の方がいます。平成31～令和2年度は、77名の方が委嘱を受け、次の活動をしています。

- (1)市内における青少年問題の実情を把握し、青少年関係機関等と連携しながら青少年の健全育成
- (2)青少年のグループ活動の促進、有害環境の浄化、青少年の居場所作りの促進、週末活動・体験活動の促進、非行防止及びその他青少年健全育成活動の推進
- (3)青少年育成推進員は、地区ごとに代表を置いて各推進員を取りまとめるとともに、市民会議への参画
(活動例)・各青少年育成地区民会議が行う研修、会議等への参加
・日常生活での見守り、安全安心の確認等（安全パトロール など）
・青少年に関わる事業や活動などへの協力（体験教室、ボランティア活動 など）

平成31～32年度「あいさつ・声かけ運動」標語
あいさつで 笑顔広がる 北の杜
 青少年育成北杜市民会議